

鎌倉世界遺産登録に関する市民アンケート調査 結果報告

鎌倉世界遺産登録推進協議会
アンケート調査検討実行委員会
委員長 平井 嵩

鎌倉世界遺産登録推進協議会は発足以来さまざまな広報・啓発活動を行ってきましたが、それらが市民にどのような効果を現わしたか、市民は世界遺産登録に向けた動きをどのように受け止めているか、というところがたえず気がかりでした。

そこで平成21年2月の登録推進事業部会においてアンケート調査実行委員会を立ちあげ、市民に対するアンケート調査をすることを決定しました。

アンケート調査実行委員会では、アンケートの項目・内容を約半年間に渡って検討しました。質問は分かりやすく、答えやすいものにするとともに、質問に対する答えを考えることで、協議会の活動について考え、参加する気持ちを持ってもらえることを意図しました。選択肢から外れることやその他の意見については、自由に記入していただくこととしました。アンケートの配布は、協議会参加団体を中心として、約1,000枚程度を目標としました。

平成21年10月からアンケート用紙を配布し始め、概ね1,100枚を配布しました。当初、回答期限を平成22年2月末と設定しましたが、期限後の提出数が多かったため、4月末まで延長したところ、481の有効回答を得ました。

回答者の居住地を見ると、鎌倉地域を中心に市内全地区から回答を得ました。年齢別に見ると、20歳以下の若い人と61歳以上の方に偏っており、20歳代～50歳代の働き盛りの人が少ない、という結果となりました。20歳以下が多かったのは、多数の高校生が回答してくれたためであり、働き盛りの人が少ないのは協議会参加団体の会員の年齢構成を反映した結果と思われます。しかし、回答者の年齢や居住地に偏りはあるものの、集計の結果、各設問の回答内容に、性別や居住地、年齢ごとに大きな差異はありませんでした。アンケートの主な配布対象が推進協議会参加団体の会員などに限られているため、この集計結果が市民、県民の総意ということにはなりません。世界遺産登録や、協議会の活動に対する、一定の指針になるものと思われます。

各質問に対する回答の詳細は以下のグラフをご覧ください。

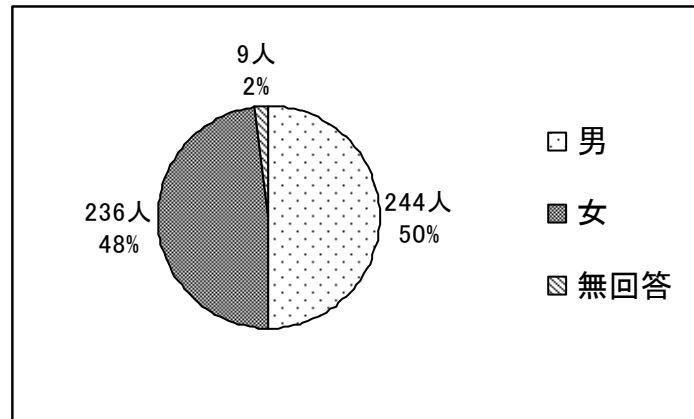
鎌倉の世界遺産登録についてのアンケート 結果

有効回答数 481

質問1 あなた自身について

ア 性別

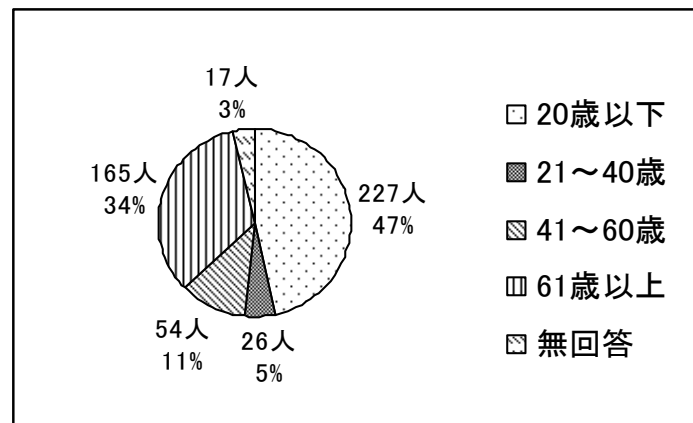
男	244 人
女	236 人
無回答	9 人



有効回答者の男女比は、ほぼ同数となっています。

イ 年齢

20 歳以下	227 人
21～40 歳	26 人
41～60 歳	54 人
61 歳以上	165 人
無回答	17 人

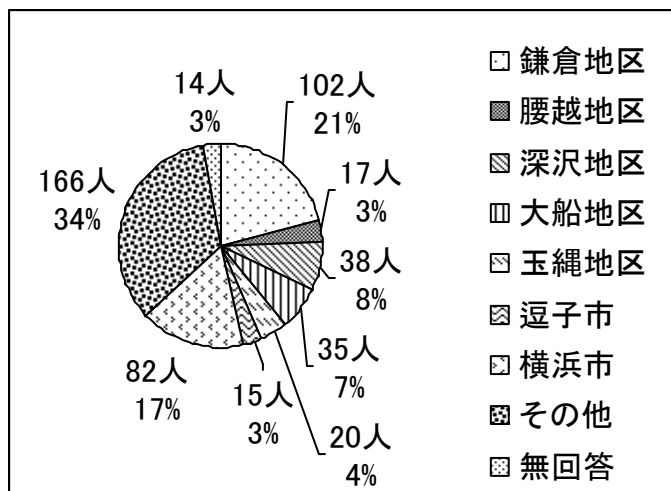


20 歳以下と、61 歳以上が多くなっています。

20 歳以下が多いのは、県立鎌倉高等学校の協力により、多数の生徒から回答が寄せられたことによります。

ウ 住んでいるところ

鎌倉地区	102人
腰越地区	17人
深沢地区	38人
大船地区	35人
玉縄地区	20人
逗子市	15人
横浜市	82人
その他	166人
無回答	14人



鎌倉市内在住者と、市外在住者がほぼ半数ずつ、さらに、市内在住者のうちの約半数が鎌倉地区在住者となっています。

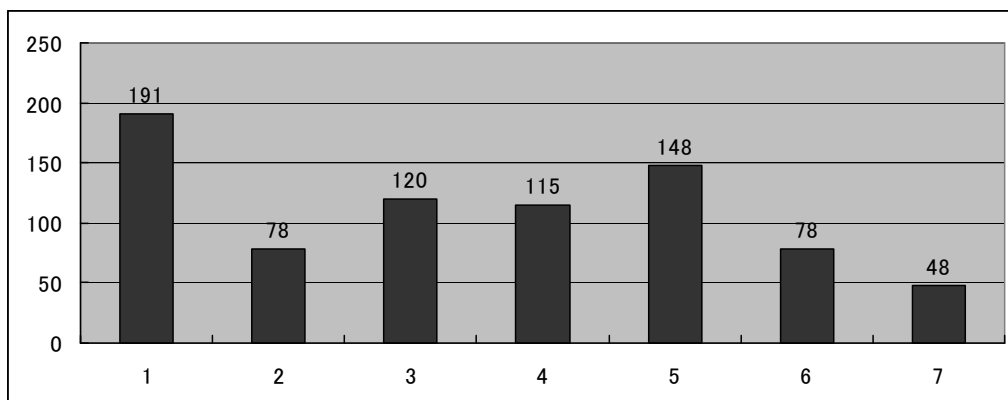
市外在住者が多いのは、市外から鎌倉高校への通学者が多いことによると考えられます。

エ 所属団体

鎌倉世界遺産登録推進協議会に属する団体	23
その他の団体	24

主に推進協議会参加団体から、それぞれの会員へアンケートを呼びかけましたが、その他の団体にも多数協力していただきました。

質問2 鎌倉の世界遺産登録活動を何で知りましたか (複数回答可)



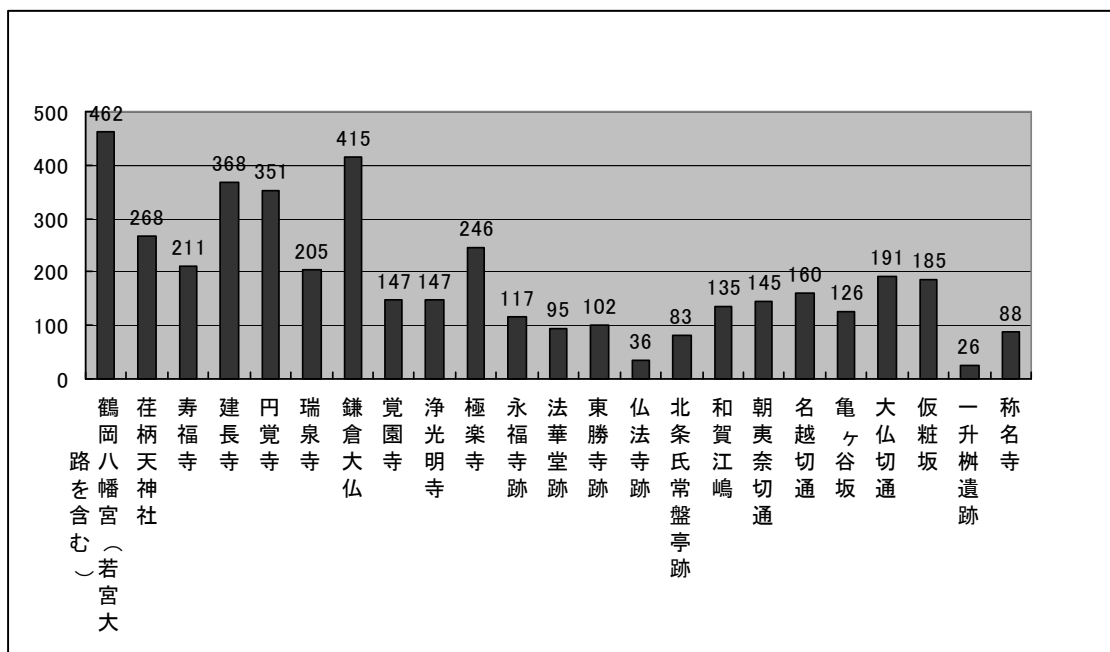
1. 「広報かまくら」、あるいは鎌倉市ホームページ
2. 鎌倉駅東口の看板や京急バス、江ノ電の中吊広告
3. 推進協議会の「武家の古都・鎌倉ニュース」や「マップ」
4. 講演会や作文コンクールなどの行事
5. 世界遺産登録活動が掲載された新聞やテレビ
6. その他
7. 鎌倉が世界遺産登録を目指していることを今まで知らなかった。

広報かまくらによって知った人が多いようですが、協議会が発行するニュースやマップ、各種のイベントや掲示によっても周知されていることがわかります。一方、世界遺産登録を目指していることを知らない方も48人(有効回答数の1割)おり、さらなる取組が必要と思われます。

「6. その他」の主な回答

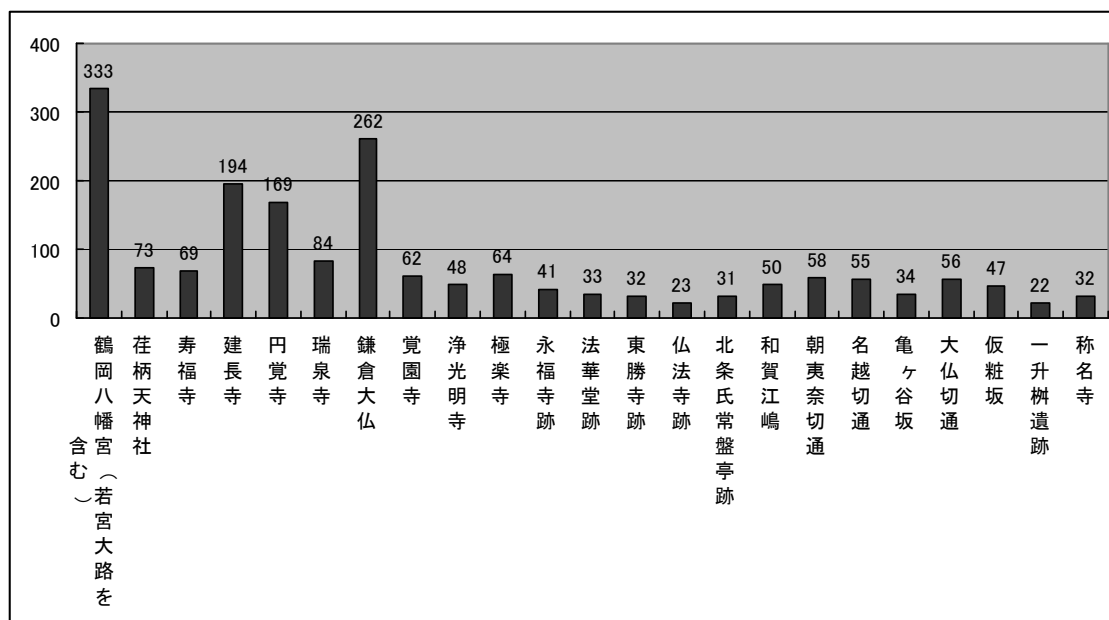
- ・学校の授業(鎌倉高校) 39人
- ・知人(推進協議会会員、参加者)から 11人
- ・推進協議会参加団体の催しで知った。 10人
- ・市役所の説明会など 2人
- ・生涯学習センターのパネル 1人
- ・武道館のポスター 1人
- ・このアンケートで 1人
- ・中学校の時のポスター(文化財保護ポスター)制作 1人

質問3 行ったことのある世界遺産登録候補地（複数回答可）



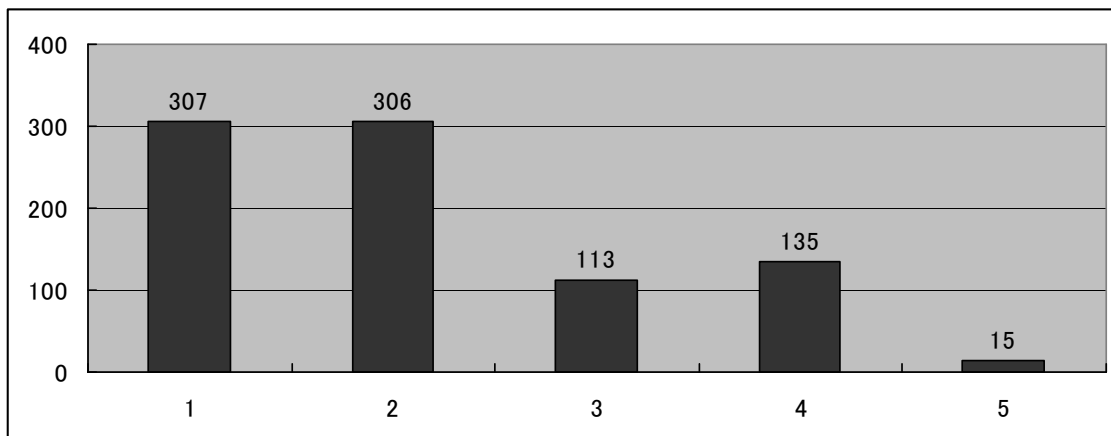
鎌倉の中心である鶴岡八幡宮、国宝の大仏、鎌倉五山第一、二位の建長寺、円覚寺が上位に来ています。一般的に観光地として知られているところほど、行ったことのある人が多いといえます。遺跡や切通でも差がありますが、交通の便や整備状況によるものと考えられます。

質問4 推奨したい世界遺産登録候補地（複数回答可）



質問3「行ったことがある候補地」の数から全体的に減っていますが、減り方にも差があります。それぞれの候補地の歴史的な位置付けや、重要性を分かりやすく説明していくことで、この差が埋まっていくことと思います。

質問5 鎌倉のどのようなところが最も世界遺産にふさわしいと思いますか。(複数回答可)

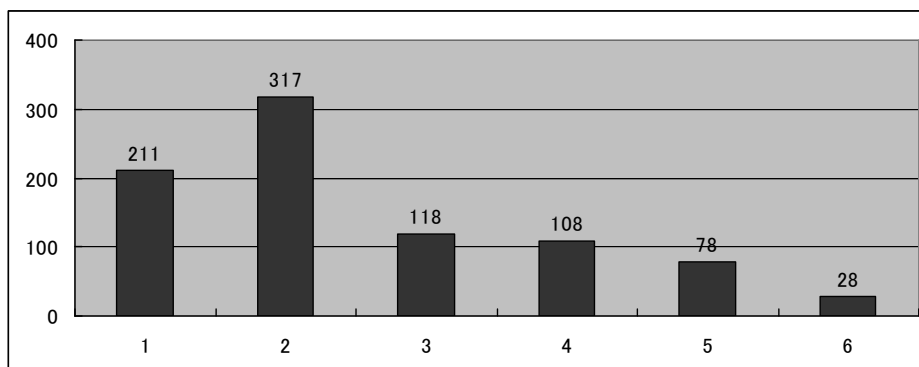


1. 武家文化発祥の地という歴史がある
2. 鶴岡八幡宮や大仏など古い社寺が残っている
3. 法華堂跡(源頼朝墓)や永福寺跡、切通など史跡がたくさんある
4. みどり深い谷戸や山・海が残っている
5. その他

社寺や史跡の存在など、歴史的な要素と同時に、緑や海などの自然的な要素も相応しいと思う人が多いことが分ります。

「5. その他」の回答は自由記入欄参照(P10～)

質問6 鎌倉の世界遺産登録の必要性についてどう考えていますか。(複数回答可)



1. 鎌倉の文化遺産を広く知ってもらえる
2. 鎌倉の文化遺産を守り、後世に伝えることができる
3. 観光資源として活かすことができる
4. 市民の誇りとなる
5. よい町づくりができる
6. その他

鎌倉の文化遺産を広く知ってもらい、後世に伝えるために登録が必要と思う人が多いことが分ります。

「6. その他」の回答は自由記入欄参照(P10～)

質問7 あなたの所属する団体は、世界遺産登録推進に向けてどのような活動を行っていますか。

主な回答

- ・ ホームページ支援。
- ・ 会員の勉強会。市の行事などへの会員の参加。会員向けの PR。
- ・ ラジオにてお伝えしています。
- ・ 広報活動。
- ・ チラシ etc の配布。
- ・ シンポジウムやワークショップ開催を通じて市民レベルの意識向上を図っている。
- ・ 教養センターで講座に取り入れている。施設内にニュースを設置。ポスターを掲示。
- ・ 子ども達に鎌倉の歴史紹介。
- ・ 世論喚起の手伝い。
- ・ 観光客にボランティアでガイドをし、鎌倉の魅力を伝えている。
- ・ 絵画や写真展で世界遺産登録推進の啓蒙活動。
- ・ 講演・コンサート、機関紙「ボルテ・チノ 日本の心」発行。
- ・ 鎌倉まつりのパレード参加。
- ・ 宣伝の入ったポケットティッシュ配り。
- ・ 武家の都市・武家を支えた庶民の生活の研究や普及活動。
- ・ 市民の方々や外部の研究者へ研究成果・広報活動を実施。
- ・ 講演会をきく。
- ・ かまくら学。
- ・ 登録推進協議会の活動に参加。
- ・ 市民が町づくりに参加。
- ・ 出土品整理、草刈ボランティア。
- ・ 清掃活動(海岸、若宮大路、葛原岡、源氏山周辺、城跡)。

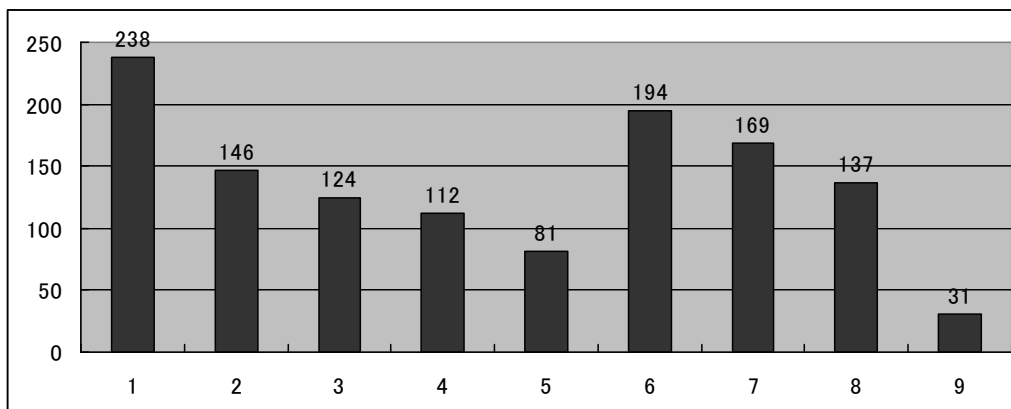
質問8 あなたの所属する団体は、世界遺産登録推進に向けて今後どのような活動に参加出来ると思いますか。

主な回答

- ・ イベント協力。
- ・ 広報活動。
- ・ ラジオ放送及びイベントなどの活動。
- ・ コンサート、講演会、雑誌の発行 緑を守るため日本精神の普及。
- ・ 鎌倉の良さを広めたい。鎌倉のよさについて多くの人に伝える。
- ・ 鎌倉が文化的な街である事を音楽を通してアピールする。
- ・ 候補地ガイド。
- ・ 鎌倉について学んだことを発信していく。
- ・ 当協会事業との多岐にわたるつながりを持たせることによる PR 等。
- ・ 地域の会議等で啓発出来る。

- ・ 絵画や写真展で世界遺産登録推進の啓蒙活動の継続。
- ・ グッズ宣伝、販売。
- ・ 中世都市鎌倉の地下に眠る遺跡や遺物を通して、当時の人々の生活・文化を紹介し広く啓蒙活動に参加できればと思います。
- ・ ボランティアガイドの活動を広く世界へ発信することで広報活動ができるのではないかなと思う。
- ・ 世界遺産登録候補地の写生会。
- ・ 今以上に催物には多数動員できると思う。交通問題に特に小生は取組みたい(環境問題、緑の問題)。
- ・ 会議にも出席し、協力していく。
- ・ 古武道である居合道を通じて。
- ・ 地域の祭り(例えば「大船まつり」)をより活性化していきたい。
- ・ 世界遺産登録に関する講演会等を開催し、会員の方に運動を理解してもらい広める。
- ・ 寺社の特徴を知り、どのようなやり方で世界遺産登録をアピールできるかを考える。
- ・ かまくら学による周知活動。
- ・ 当会活動以外にも協議会等の活動に参画する。
- ・ 文化祭にて授業で学んだ鎌倉の歴史を発表する際、世界遺産登録推進活動についても触れられるかもしれません。
- ・ 講演会や作文コンクールなどに参加することで世界遺産登録推進の意識付けをする。
- ・ よい町づくり。
- ・ 深沢地区は開発が進み昔の町の面影は残っていない。旧鎌倉と切り離し逆に深沢地域の発展に力を入れていきたい。
- ・ 市の世界遺産登録推進担当と連携して、市民レベルの意識定着と町の活性化につながる世界遺産の相応した町づくり活動に係わる。
- ・ 清掃活動。
- ・ 草刈。
- ・ 清掃ボランティア、ごみ拾いのボランティアとか。
- ・ 将来、玉縄桜も鎌倉の世界遺産に少しでも色どりをそえることが出来たならば個人的にと思っています。
- ・ 鎌倉をよい街にするためにチャリティー展などを開き以前行なった様に基金を市に贈呈。
- ・ ポスターの制作。

質問9 鎌倉が世界遺産になるために今後どんな活動が必要だと思いますか（複数回答可）

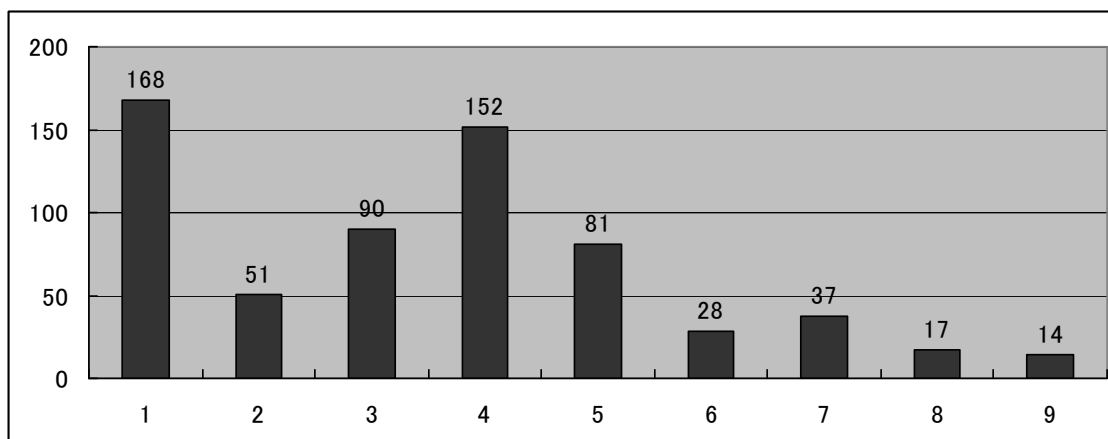


1. 新聞、テレビ、印刷物などによる全国に向けた広報活動
2. ホームページなどの内容を充実させる
3. 「広報かまくら」などで広く分かりやすく説明する
4. まちでの周知活動を充実させる
5. 講演会などでの周知活動をより強化する
6. 市民の意欲を盛り上げる
7. 政府やユネスコへ働きかける
8. 外国に向けた広報活動
9. その他

市民の意欲の盛り上げと、全国、さらには国外へ向けた広報活動が必要と考える人が多いという結果となりました。市民の盛り上がりの不足と、全国的な周知の弱さを感じている人が多いとも考えられます。さまざまな活動を、今後も引き続き進めていく必要があります。

「9. その他」の回答は自由記入欄参照(P10～)

質問 10 世界遺産登録のこういった活動に今後参加してみたいと思いますか (複数回答可)



1. 講演会や武家の古都・鎌倉塾などの講座を聴いてみたい
2. 市民の集うワークショップに参加して、世界遺産について語り合いたい
3. 写真や絵画など芸術や趣味に関連するイベントに参加したい
4. 鎌倉の良さについてもっと知り、人々に語り伝えたい
5. 史跡の保存清掃活動などに参加したい
6. 活動資金の援助をしたい
7. マップやニュースを作るなど、広報活動に参加したい
8. 協議会活動や運営に自ら参加してみたい
9. その他

講座などを聴きたいという人が最も多く、また、それとほぼ同数、語り伝えたいという人がいます。質問9で、全国や海外へ向けた活動が必要という回答が多かったのですが、市民が自ら外へ伝えていきたいという気持ちを持っていることが分ります。この需要にこたえることも、協議会のひとつの大きな役割と思われま。

「9. その他」の回答は自由記入欄参照(P10～)

質問11 世界遺産登録後の鎌倉の町を、どのようにしていきたいと思いませんか。

※自由記入欄に寄せられた意見(P10～)参照

自由記入欄に寄せられた意見

A:	鎌倉の世界遺産登録に肯定的な意見
A-a:	A の前提のもとに、方向付けを示す意見
a:	方向付けを示す意見
B:	鎌倉の世界遺産登録に否定的な意見
C:	鎌倉の世界遺産登録に注意を促す意見

【A】 鎌倉の世界遺産登録に肯定的な意見

質問5: 鎌倉のどのようなところが最も世界遺産にふさわしいと思いますか。

- 地形的、地政学的にユニークな都市だ。
- 世界の模範となる武士道精神発祥の地→全世界に向けて発信できる。
- 庶民であった武士が政権を持った意義、その後の日本史への影響が重要。
- どの寺社に行ってもとても気持ちが落ちつき、すがすがしい。
- 地下にある遺跡。
- 武家文化と禅宗文化の融合・発祥の地。
- 自然環境を生かしたまち作り
- 円覚寺を開山した由縁や玉縄首塚のように、戦争を起こしてもその後に敵味方、双方の死者を供養する平和主義を貫いた史跡が残っているところ。
- 海、谷戸、自然環境、文化財、宗教、哲学など。

質問6: 鎌倉の世界遺産登録の必要性についてどう考えていますか。

- どこでも、全体でも佇まいのあり様に魅了される。
- 市民に遺産を守る心がけが出来る。
- 武士道発祥地として、精神文化史上欠くことが出来ない。
- 日本精神の奥深さについて世界に向け発信できる。
- 武士道精神の素晴らしさを伝えるきっかけになる。
- 武家文化発祥の地で、とても大事。

質問10: 世界遺産登録推進活動を盛り上げようと、どういった活動に今後参加してみたいと思いますか。

- 影から応援したい。
- 時間を作って色々な活動に参加を試みたい。
- 鎌倉を愛する人のオフ会に。

質問11: 登録後の鎌倉の町を、どのようにしていきたいと思いますか。

- 鎌倉の文化遺産を広く知ってもらい、守り後世に伝えていく。

【A-a】鎌倉の世界遺産登録に肯定的で、登録後の方向付けを示す意見

質問10:世界遺産登録推進活動を盛り上げようと、こういった活動に今後参加してみたいと思いますか。

- 市の施設に目立つ看板、たれ幕を。

質問11:登録後の鎌倉の町を、どのようにしていきたいと思えますか。

- 世界中からの観光客が来て美しいと言われるように清掃活動をしたり、もっと詳しく説明できるよう英語力を伸ばし、多くの人に伝えたい。
- 鎌倉が素晴らしい都市だと思われるまちにしなければいけない。全てのところがきれいになって、楽しくなるような雰囲気が必要。人々の親切さも必要。神社、仏閣、史跡を大切に守らなければいけない。
- 世界遺産登録候補地を中心に路案内・表示板のデザイン・色の美しい物を、わかりやすい所に建てたい。鎌倉は特に住宅地の間をご迷惑ながら通っていかなくてはならない。観光客も増えてにぎやかになる、お庭の美しい花などを摘んでしまう人もいる。「お花も春が来たとよろこんで美しく咲いています。大切に眺めてあげてください」と書いたものを役員などが作り、住民の方の必要なところに配る。「小さな一歩から」歩み寄って大きな輪を。どうにもならないという声をよく聞き悲しい、悔しい想いでいる。素晴らしい鎌倉（歴史ある古都）を未来ある若い人々に遺産として立派に残しておきたい、今がチャンス。
- ワークショップの中での意見をもっと煮つめて考えていきたい、率直な意見や現状報告はとても貴重。（ワークショップ参加者から）
- 建築、開発を制限し、鎌倉市全体の環境を守っていくことが大切。また、観光客が居心地良いと感じるようなサービスが必要（銀行での両替、レストランのメニューなど、外国人に対するサービスの向上）。裏道など車を制限し、散策しやすくし、歩いて知る鎌倉の魅力をもっとアピールすることが大切。
- 登録地の景観等の保護をしっかりと実施して、鎌倉を観光地として全世界にPR。道路整備を行い、アクセスを良くし、歩道を整備して安全に見聞き出来るまちづくりをする。
- 登録前にも必要なこと、外国人観光客のために外貨両替所を設置、※祝祭日も開いている。人も車も通行しやすい道路。電柱、電線の撤去等景観上の整備。
- 単なる物見遊山的な観光地ではなく、日本文化／日本の心の最深部にある日本らしさ／世界に類を見ない精神的なOUVを表現できる町にしていきたい。
世界平和を願う町、貧民救済を願う町(極楽寺の忍性や長谷大仏、大船観音等)であることをもっとアピールする町。そのためには、市民や企業、商業関係者、学校などを巻き込んで住み易く居心地がよい、来訪者にも平和な気分になってもらえる、そんな町づくりを目指したい。具体的には、高齢者にやさしいバリアフリー、平和と人類平等を願うモニュメントの作成、整備。そしてなにより、首都圏に隣接しつつ昔からの自然に恵まれた美しい古都の風情を、近代化される町並とバランスよく共生させていく。
- 世界遺産登録候補の寺社と、そうでないところの違いが分かる。観光客に見せるにし

ても、歴史遺産として後世に伝えようとしているか否か、改めて候補地はよく選ばれていると思う。正式に登録されると観光客がさらに増えることが予想され、コマースリズムに流されて街の雰囲気が変わることが心配。これまでと変わらず市の憲章にうたわれる精神を尊重し、落ちついて歩きやすい街であればと願う。

- これ以上の開発をひかえ、自然が豊かな美しい町にしたい。
- 世界遺産を大切にしているといわれるような町にしたい。
- 日本国内だけでなく広く全世界に PR する。
- 知らない人が多いと思うのもっと多くの人に知って欲しい。
- 鎌倉の町づくり全体を世界遺産にふさわしいものにする。

【a】方向付けを示す意見

質問 6: 鎌倉の世界遺産登録の必要性についてどう考えていますか。

- 寺院・神社が力を結集した運動を起こす絶好の機会だ。
- 敵味方双方を思いやる、慈悲の精神が史跡の形で息づいていることを情報発信し、世界平和に貢献する。
- 茶道、華道、舞、能、馬術、武術、遺産が貴重。
- 自然破壊を防ぐ。

質問 9: 世界遺産になるために今後どんな活動が必要だと思えますか。

- 「世界遺産かまくら」のコンセプト図をつくり町内会レベルの年次別活動目標を決め、活動を推進する。
- E-mail で流す、外国人向けインフォメーションなど。
- 神社佛閣の力を引き出したい。
- 市役所が中心になってより市民が楽しみに参加出来る清掃・広報等。候補地に行くまでの道路を住民も協力して、海外観光地のように塀や壁を統一する。道案内・表示板も鎌倉らしい分かりやすいものが必要。
- 電信柱をなくす、渋滞緩和、ごみをなくしきれいな町にする、など。
- 行政主体の活動以外に有力寺社がリーダーシップをとる基金の設立など、強い意思を示すべきだ。
- 歴史の意味を良く知り、市民の意識を啓蒙していく。
- 鎌倉と似た外国の都市（既に世界遺産の認定受けた都市）のサポート、鎌倉在住または在住した知識人・宗教人のサポートを取付けること。鎌倉駅頭での協議会幹部の演説など。
- 環境の整備（不調和な建造物をふやさないなど）

質問 10: 世界遺産登録推進活動を盛り上げようと、どういった活動に今後参加してみたいと思えますか。

- 100年後の「世界遺産かまくら」の絵巻づくり。
- 緑を守るための活動。武士道と日本精神を研究する拠点をつくる。

質問 11:登録後の鎌倉の町を、どのようにしていきたいと思いますか。

- 1) 登録を機会に鎌倉の町全部を風致地区に指定し景観を保存したい。
 - 2) ワンランク運動を展開してほしい。即ち、風致2種は1種に、風致3種は2種に未指定地区は風致第3種という様にワンランク上げ、景観の保持を計ってほしい。
- 鎌倉の古い街をこわす様な、雰囲気合わない都市計画はやめる。例えば店の看板類からプラスチック、電気入りのものなどを一切取り除き、自然素材を使ったもののみにする。現存するまちでは見当たらないものになり大変魅力的になる。
- 観光都市としてこれ以上のミニ開発を止め、緑豊かな癒しの町としたい。
- 皆でささえる高尚かつ、歴史的な町作りを。
- 鎌倉の山を切り取りマンションや個人住宅を作らない。
- 1) ごみが落ちていない町 2) 緑を保存し植樹する、草を刈る 3) 広告の看板、ネオンサインがない 4) 細い道は車を通さない
- 1) 電柱の撤去(地中化)を中心に行いたい。(鎌倉駅～長谷、バス通り全線、長谷駅～大仏)長谷四つ角の電線はあまりにも多様で数多く、外国人観光客は驚嘆のあまり写真撮影をする人もいる。2) 市内で両替ができる場所を増やす。郵便局に行かないと通貨の両替ができない都市が観光都市と言えるか。
- 緑と合体したまちづくり(自然)。歴史を学ぶセンターをつくる(日本精神を研究、発展、発信)。
- ゆっくり泊まれてのんびり散策できる町:観光客が慌しく来て、慌しく観光スポットを見て日帰り(あるいは別の町へ宿泊)するケースが多い。宿泊、休憩設備の充実と周知。・みどり、自然の残る町、クリーンな町・観光スポットのゴミの山(森の中)にはクリーン十字軍でも。・公衆トイレの充実(増えたがまだ不足)・住民と観光客の融和:観光客が増えて、住環境として不便を感じる住民も多い。町内会などを通じ、鎌倉の将来像(世界遺産登録都市)のPR、協力要請をすべきだ。
- 世界遺産に恥じない町。そのため美しい町、他から訪れた人に優しい町。
- 交通インフラをよくするよう働きかけていきたい。・切岸も遺産に加え、そこへ誘導する道を整備する。眺望場所へ誘導する道と場所・市の中心部に駐車場は作らない、排ガスと渋滞は由比ガ浜-関谷幹線道路を最優先で造り、解消。危険箇所宅地造成して白い擁壁を作り、景観を害し自然を破壊させない。
- 交通問題に本格的に取り組む、全国のモデル市を目指す。安い宿泊施設を作り、世界中の若い(或いはシニアの)人々が鎌倉を語れるようにする。修学旅行の生徒のための歴史を知るプロジェクトを立ち上げる。
- 伝統芸能に対し、心温かい市の姿勢をこれからも継続。小・中・高の子どもへの観賞の機会を増やす。それにより子どもに日本人としての自覚・教養が養われる。即ち鎌倉を愛する大人が増えていく。
- 全市的に街をきれいにし、外から来た人にすばらしいと感銘を与えるように、心がけていけたら良い。
- 古都鎌倉の復元の一環として、まずJRの地下化を推進する。周辺、特に藤沢の観光事業との相乗効果を図り、ホテルの増加と交通アクセスの改善を図る。電柱などの地下化。八幡宮から由比ガ浜までを象徴的に古都の風景にすることから具体化する。

- 古都鎌倉の風情を楽しもうと願うなら、車依存の生活と訣別すべきだ。生ずる若干の不便さは、公共交通機関と自転車利用によって十分に代替できる。鎌倉市程度の都市規模なら不可能ではない。要は、行政・交通事業者・市民の意識改革の問題。
- 外国からの観光客への対応の充実。市民一体となって観光客へのおもてなしの意識を高く持つ。
- 外国人や観光客に「さすが鎌倉だ」と言われるような町に、公衆トイレの充実なども含め。
- 市内の子ども達が自分の市を誇れるよう、子ども達自ら普段から取組めるような活動を企画し、運営するように。
- 市民による町づくりを行い、歴史を作る。町全体で世界遺産となる様子を作る。歴史的な町の雰囲気を作る。観光客が楽しめる町作りをする。
- 市民全員が鎌倉を世界遺産の町として誇りを持って人々に伝えられるようにしたい。
- 広報活動を充実させるとともに、観光案内機関や人員を増やし古都鎌倉の魅力を広く伝えたい。
- 従来の鎌倉の文化遺産を残しつつ、新しく来た観光客がもう少し利用しやすい利便性に優れた町にしていきたい。例えば、駅構内の外国語表記（英語、仏語、中国語、韓国語など）、駅前に外国語表記の観光案内図、バスの乗り換え案内、駅周辺のレストランのメニューの外国語表記。主要観光地の説明文の外国語表記（パンフレット等でなく看板など、現地で見やすいものを）。電車の本数を多く。
- 文化遺産と人々の生活とがほど良く調和している鎌倉。この良さを開発などで失うことのないよう、建物や商店の種類の規制等も必要。
- 日本人が培ってきた人間観や世界観を発信していく役割を果たせるとよい。
- 武家の古都にふさわしい町並の構築。世界遺産候補地以外の史跡等についても整備が必要。
- 武家の古都を思わせるような町の景観復元を推進。また、現状を保存する。
- 歩道、公衆トイレの整備。神社仏閣を中心とした基金による世界遺産の維持、整備。駐車場整備。自転車による観光の奨励。
- 歴史的建造物を守り、市民もその歴史を良く理解する。歴史の残る住みやすい街をつくり、訪れる客を心より歓迎し、その方々にさらに良さを伝えていってもらえるようにする。
- 緑（自然・林など）を守るまちづくりを積極的に進める、緑・山は鎌倉の生命そのものだから。武士道・日本精神の研究、普及と世界への発信を図るためのセンターを作る。緑の保全を核としたまちづくりを世界のモデルとして発信。武家政権を作った頼朝の銅像を建てる。義経・静の舞の像も一緒に。
- 1) 緑を保守する。*下草刈りの徹底：目的とする木を大事にする - 現代は蔓や蔦も緑と云っている。 2) 外国人観光客の宿泊ホテルを大船に検討。 3) 地域コミュニティの強化：神社仏閣の祭りを盛り上げる⇒地域の活性化 4) ごみのないまちづくりに協力 優しき温かさのあるふれあいのまちづくり。
- 文化都市に相応しい図書館（研究センター・情報センター）作りを推進。
- 自然の緑を守るまちづくり（人工の緑でなく）。武士道と日本精神文化を検証していく場を作っていく（研究し更に発展させ、世界へ発信していく、世界中の人々がそこ

で学び合え、国際的に対応できるように)。

- 良い意味で「時代が遅れている」と、言ってもらえるように、伝統・環境を守っていききたい。
- 若者たちにも鎌倉について知ってもらい、みんなで鎌倉のまちを守っていくという意識を持ってもらいたい。
- 観光客がたくさん来てにぎわっていて、日本というと鎌倉と出てくるように。
- 観光客の流れを充実させる。歩く道を整える。見物のコースを作り楽しませる。鎌倉を、良い思い出作りになる素敵な町にまちづくりしてほしい
- 誇大広告でなく、ありのままの鎌倉を伝えるための活動。観光客の知らない、違った観点からの鎌倉を探し、伝えていきたい。環境に配慮した町づくり
- 誰が来ても「来て良かった。」と思えるようになってほしい。ただ、行き難くなるのは避けて欲しい。
- 鎌倉の歴史的風土を守ることが必要（古都保存法施行の精神を尊重）。しかし、域内でがけ崩れ防止工事等において、気休め的な対策しか出来ないことは問題（生命の尊厳）。大仏切通を一般公開すべきである。
- 鎌倉の町全体をいつも美しく清潔な印象にしたい。（特にトイレはどこも何時でもきれいに）日本全国世界各地から大勢の人々に来てほしいし、いきたいと思える街にしたい。もし登録が成ったら皆が誇りをもち続けたい。
- 町全体を歴史博物館（歴史のディズニーランド）とみたくて、一日券を買って貰い寺社等の見物はパスで、買い物や食事は割引を受けられるようにし、売り上げの一部を「世界遺産協議会」でプール・管理して遺産修復・イベントなどの広報等に使えるようにする。「世界遺産協議会」を未来まで残し、全体をシステム的に管理する体制を作る。500年以上経過した、「物」でなく「公的なもの」と考える。昔の京都のように拝観を断るようなことになっては、観光客・修学旅行生も哀れ、慈悲の心ある僧たちがバリケードを築く事などないように、また観光客のコントロールも可能となるように。
- 鎌倉市を古都としての外観を整えるために思い切った都市改造をする必要がある。それぞれの寺も小さいし、街並みも古い家などが無い。鎌倉時代に戻すようにいろいろと工夫すべきだ。例、電線など地下に埋める。家を建てる場合の規制もする。
- 市内外の皆さんに愛される町づくり、経済の発展と文化、歴史の保護が両立するような活動をし続けられるように。
- 「世界遺産かまくら」の独自性を描き、その実現のためMAPを充実させる。
- アイデンティティ（本質）を住民と外部の人（観光客）とが共有できる町に。
- 観光地としての施設を充実させた町、品のよい観光客だけが来る町。
- きれいな町。ゴミのない町、海。看板をなくすか、色を整理する。
- そのままの風景にしたい。
- 古い神社やお寺に興味をもち、沢山の人が訪れられるような町にしたい。
- マナーを守る人が多いキレイな鎌倉をつくる、ポイ捨てダメ、ゼツタイ。
- みんな（市民）が誇れる町。地球の人々全員が知っている町。
- もっと多くの人が鎌倉の町を理解してくれたらいい。
- より良く、京都に負けない古都に、世界に広く知れ渡る町、Kamakura。
- 世界中の人に訪れてもらいたい。

- 交通整備、車が通る道じゃない。道路を広く整備。
- 京都のようにもの静かで、しかも趣がある町。
- 今とかわらず親しみやすく、住みやすい町。きれいな町にしていきたい。
- 保存しながら活性化させていきたい。
- 古きよき時代の景色を守りつつ、それを皆に知って欲しい。
- 大切な観光地として活性化させる。観光地としてさらに発展させる。
- 地域の人たちと協力して活動をもっと活性化する。
- 地域一丸となって守っていけるようにする。
- 多くの人々に愛される町。住民（市民）と観光客がふれ合えるような暖かい町。
- 市民がプライドを持って鎌倉で生きていく。
- 市民と行政が協力してつくり上げる町づくり。
- 文化を大切にしたい。文化を次世代に伝えていきたい。
- 歩いて史跡めぐりのできる、快適なまちづくりをしたい。
- 整った町。歴史と伝統のある町。静かな町。
- 活気あふれる町。
- 登録されたからといって変にかわらない町。
- 自由で、文化と自然を尊重する町。海をきれいに。
- 観光地としての繁栄と住人の居心地の良さが共存できるような町にしたい。
- 観光客がにぎわう元気のある町。
- 観光都市として魅力のある町にしていきたい。
- 過去の歴史も現在も誇れる街になるよう活動する。
- 鎌倉が世界遺産に登録されることは、鎌倉市民だけの問題ではなく日本の問題でもある。何故なら「日本の心」（武士道）を持っていることすら忘れ、自信をなくしている現代の日本人（私を含め）は何をよりどころとしていけばいいのか、全くの閉塞状況。「日本の心」を目覚めさせてくれるきっかけになるのは、サムライ文化の武士道発祥地鎌倉しかない。日本の精神性の中には、何かのために尽すサムライ魂があり、それを武家発祥の地・鎌倉から日本へそして世界へ発信することが急務となると思う、そのようなセンターの設立の場所をつくって日本精神を研修・発信していく。緑・山・海に囲まれた自然豊かなサムライ都市は自然の城塞で守護されていて、人と共生出来る、800年の歴史をもつエコな未来都市のモデルでもあることを世界へアピールしていきたい。（未来都市→自然の緑と一体となっている町づくり）
- 鎌倉のよさを大切にしてみんなに伝えたい。
- 鎌倉の世界遺産を全部つなげて江ノ電を活性化させる。
- 鎌倉の文化だけでなく自然もとても素敵、もっともっと深く知ってもらえる、すばらしい町にしたい。
- 推進協議会はPR すべし
- 緑を無くす住宅地開発を制限すべき。

【A,C】鎌倉の世界遺産登録に肯定的であり、注意を促す意見

質問9:世界遺産になるために今後どんな活動が必要だと思いますか。

- 「鎌倉案内」をTVで放送する時は「世界遺産」を目指しています。」のロゴを入れること、を放送条件としてほしい。

【B】鎌倉の世界遺産登録に否定的な意見

質問5:鎌倉のどのようところが最も世界遺産にふさわしいと思いますか。

- ふさわしくない。
- ふさわしいと思えない。

質問6:鎌倉の世界遺産登録の必要性についてどう考えていますか。

- 必要ないと思う。
- 鎌倉は既に有名で日々観光客が増え、地元民は大変迷惑しています。世界遺産登録を希望している市民は意外と少ないのではないかと正直反対です。
- 無理に世界遺産登録に登録する必要は感じない。
- 必要があるのかよく分からない。
- あまり必要性を感じない。
- 土日祝日にこれ以上観光客が増えたら大変だ。
- うるさい客がくるからとくにいい。
- 世界遺産には登録してほしくない。

質問9:世界遺産になるために今後どんな活動が必要だと思いますか。

- あまり賛成しません

質問 10 : 世界遺産登録推進活動を盛り上げようと、どういった活動に今後参加してみたいと思いますか。

- 推進する気持ちはありません。
- 参加したくない。
- 参加しようと思いません。

質問 11 : 登録後の鎌倉の町を、どのようにしていきたいと思いますか。

- 市民感情は、1 : 乱開発（鎌倉山はじめ、小規模住宅の乱立を目の当たりにして、都市景観どころではない。歯止めはあるのか） 2 : 遺産とされるものの保全状況は？ただの草原もある。（観光資源にもならない）
- 設問がナンセンスだと思います。登録できるかどうかわからないのに何故この設問が出て来るのでしょうか。
- 不必要。
- 他の所の事で荒らされたくない。
- これ以上人が沢山にならない方が良い。静かなる古都を目指してほしい。

【C】鎌倉の世界遺産登録に注文／注意を促す意見

質問9:世界遺産になるために今後どんな活動が必要だと思いますか。

- イコモスの委員等をもっと積極的に招いて文化遺産としての価値を充分理解して頂くよう、行政は国に働きかけ判定根拠の磐石化を図る。
- どういう理念で世界遺産登録をすすめるのかについて市民のコンセンサスの一致を。
- もっと早くアンケートをとるべきだった。
- 世界遺産となった時のプラス面とマイナス面を広く市民全体に納得してもらう事は重要。特にマイナス面については、現在登録されている京都などにも聞いてみたらいいのでは。
- 世界遺産にふさわしい町としての環境の整備。
- 世界遺産に向けての活動に反対はしないが、あまり無駄な投資はさけるべきだ。
- 他の場所にはない鎌倉の大切なエキス（武士道）を、構成資産をつなげるものとして検証していく必要があるのでは。
- 住民がどれだけこの活動（世界遺産登録）に納得し、その必要性を理解しているのかわからない。住民に対しての説明が必要。
- 住民に具体的なメリットをPRしてください。
- 観光庁や国交省を招くなどをして、国の機関が関与するような工夫をする。
- 鎌倉ならではの良さを広く周知させる。
- 鎌倉の意義を認識する活動が必要。

質問 11:登録後の鎌倉の町を、どのようにしていきたいと思いますか。

- ゆとりと落ちつきのある町を望む、休日の渋滞と混雑が緩和できたらと思う。
- ゴミ、環境破壊等の問題が起こらないようにして欲しい。
- 地元住民の生活が妨げられないようにして欲しい。
- 世界遺産登録推進後、観光客増加によりマナーに関する問題（ゴミ、騒音など）が発生している登録地が多数ある。鎌倉が登録された場合、このような問題が出ないように事前に対応・対策を考える必要がある。
- 日本の古都として世界に認められることは望ましいが、交通手段（大型バス他）に十分な施設を用意し、住民に迷惑がかからぬよう万全の対応が必要。
- 登録の影響で環境破壊が起こる可能性も考えられる。交通渋滞、ゴミ問題などが発生しないよう見守っていききたい。行政に対しても、このような問題に充分対応してくれるよう要望していく。
- 近年鎌倉市への転入者が増加傾向にありマンション等の建設現場もよく見かけるようになった。そのため車の往来も激しくなり、また、ゴミ捨て場の状態もあまり良いとは言えない。また狭い上に障害物があったり、悪路だったりする道も少なくない。そうした住環境の改善が、美しい街並みをつくる第一歩。住民の意識向上もあわせ、景観保持に努めていきたい。
- 世界遺産登録についての基準がわからない。
- 交通、道路を再考し渋滞を無くすようにすべきだ。
- 市民全体が盛り上がらないと成功は難しい。
- 武家屋敷が保存されていれば活動し易いのではないかと思う。

- 訪れる観光客のマナーをどのように向上させるのか。
- 登録された事で、営利に走り、おごる事なく、環境、自然、史跡を守る意識を高めて
いって欲しい。
- 鎌倉の雰囲気を残して欲しい。

※ 自由記入欄をまとめるにあたり、表現の簡素化、短い同種意見の集約化などを行っています

鎌倉の世界遺産登録についてのアンケート

平成22年1月27日

[アンケートのお願い]

私たちは、関係諸団体とともに鎌倉市と協力し「古都鎌倉」の世界遺産登録の推進活動を行っています。

世界遺産とは、ユネスコの「世界の文化遺産及び自然遺産の保護に関する条約」に基づいて、世界の人々が人類共通の価値を持つと認めた遺産です。

鎌倉時代においては、鎌倉の範囲は東は横浜市金沢区、南は逗子市小坪、西は藤沢市の片瀬川、北は山ノ内のあたりまでとされていました。

1992年に日本は、「古都鎌倉の寺院・神社ほか」をユネスコに提出し、世界文化遺産の暫定リストに記載されました。

神奈川県と横浜市・鎌倉市・逗子市は、古都鎌倉の歴史的遺産が、日本だけでなく世界の貴重な財産として多くの人々に理解され、未来に確実に継承されるよう、「武家の古都・鎌倉」として世界文化遺産への登録を目指しています。

鎌倉の文化遺産やその周囲の環境は、各時代の人々によって保護・継承されてきました。現在も多くの人たちが努力して、後世の人たちに伝えようとしています。そのためにも鎌倉の世界遺産登録が望まれるところです。

昨年は国内外の専門家を招いて2回の国際会議を開催し、秋には文化庁へ推薦要請を行うなど、登録に向けた準備も着々と進んでいます。

これを機会に、皆様に鎌倉の世界遺産登録推進活動にご協力いただきたく、このアンケートを企画致しました。

鎌倉の世界遺産登録は、国と県・市が連携して進められ、ユネスコへの登録申請も近づいて参りましたが、みなさまのご協力がますます必要です。

ご多忙のところ恐縮ですが、よろしくご協力お願い申し上げます。



鎌倉世界遺産登録推進協議会

アンケート調査検討実行委員会 委員長 平井 嵩

返送先：〒248-8686 鎌倉市御成町 18-10

鎌倉市役所 世界遺産登録推進担当 (推進協議会事務局)

回答期限：2月28日までにご返送ください

【質問】 (番号を○で囲んでください)

1. あなたご自身について。

ア) 性別 1. 男 2. 女

イ) 年齢 1. 20歳以下 2. 21～40歳 3. 41～60歳 4. 61歳以上

ウ) 住んでいるところ 1. 鎌倉地区 2. 腰越地区 3. 深沢地区
4. 大船地区 5. 玉縄地区
6. 逗子市 7. 横浜市
8. その他 ()

エ) あなたの所属団体を教えてください

1. 鎌倉世界遺産登録推進協議会に属する団体 ()

2. その他の団体 ()

2. あなたは鎌倉の世界遺産登録活動を何で知りましたか。(複数回答可)

1. 「広報かまくら」、あるいは鎌倉市ホームページ

2. 鎌倉駅東口の看板や京急バス、江ノ電の中吊広告

3. 推進協議会の「武家の古都・鎌倉ニュース」や「マップ」

4. 講演会や作文コンクールなどの行事

5. 世界遺産登録活動が掲載された新聞やテレビ

6. その他 ()

7. 鎌倉が世界遺産登録を目指していることを今まで知らなかった。

3. あなたの行ったことがある世界遺産登録候補地に○をつけてください。(複数回答可)

1. 鶴岡八幡宮（若宮大路を含む） 2. 荏柄天神社 3. 寿福寺 4. 建長寺

5. 円覚寺 6. 瑞泉寺 7. 鎌倉大仏 8. 覚園寺 9. 浄光明寺

10. 極楽寺 11. 永福寺跡 12. 法華堂跡 13. 東勝寺跡 14. 仏法寺跡

15. 北条氏常盤亭跡 16. 和賀江嶋 17. 朝夷奈切通 18. 名越切通

19. 亀ヶ谷坂 20. 大仏切通 21. 仮粧坂 22. 一升榭遺跡 23. 称名寺

4. あなたが推奨したい世界遺産登録候補地を上記の1～23の中から選び、番号を記入してください。(複数回答可)

()

10. 鎌倉世界遺産登録推進協議会が中心となって、みなさんと世界遺産登録推進活動を盛り上げようと思いますが、どういった活動に今後参加してみたいと思いますか。(複数回答可)

1. 講演会や武家の古都・鎌倉塾などの講座を聴いてみたい
2. 市民の集うワークショップに参加して、世界遺産について語り合いたい
3. 写真や絵画など芸術や趣味に関連するイベントに参加したい
4. 鎌倉の良さについてもっと知り、人々に語り伝えたい
5. 史跡の保存清掃活動などに参加したい
6. 活動資金の援助をしたい
7. マップやニュースを作るなど、広報活動に参加したい
8. 協議会活動や運営に自らが参加して活動してみたい
9. その他 ()

11. 世界遺産登録後の鎌倉の町を、どのようにしていきたいと思いますか。

【ご協力ありがとうございました】

鎌倉の世界遺産登録についてのアンケート調査報告書

－編集－

鎌倉世界遺産登録推進協議会
アンケート調査検討実行委員会

－発行－

平成 23 年 1 月

－問い合わせ－

鎌倉世界遺産登録推進協議会事務局
(鎌倉市世界遺産登録推進担当)

0467-61-3849
